

Tokyo Tobihino Rotary Club



イマジン
ロータリー

会長テーマ
ロータリークラブここにあり!

2022-23 Weekly Report vol.35-37



会長 守重 昌之



幹事 仙波 秀夫

2023年4月17日(火)・18日(水) 第1625回 移動例会 親睦旅行 於:福島県三春方面

日野を出発、しばらくして、葛西親睦委員会副委員長の司会挨拶があり、そのあと守重会長の挨拶、バスは圏央道を経て東北道に、鹿沼 ICを下り 愛の泉・大谷資料館を見学の後にスタンダードベイクーズで昼食、大谷観音お参り・再度鹿沼 ICの戻り、白河 ICで下り、再度東北道に入り矢吹 ICで下り、あぶくま高原道路で宿泊・母畑温泉「八幡屋」に着。

宴会前に例会、葛西会員の司会、守重会長の「福島は第2の故郷、楽しんで飲み食べましょう」の挨拶、梅田会員の「久しぶりの1泊の旅行で親睦が深まります。この三春への話は親睦委員長の平吹さんからの話でした。体調がいまいちで参加出来ず残念です。結城年度も始まります。また水野さんが RI理事になる準備期間でもあります。結束力では負けないと思っています。」の挨拶、カンパイ!に唱和し懇親会に入り、食事はホテルの郷土料理。葛西会員とのじゃんけんでの「じゃんけん大会」何度も挑戦し商品ゲットする人も。約2時間歓談し惜しまれる中、結城会長エレクトの「天候に恵まれよかったです。親睦旅行は2019年の銚子以来です。これからまだ行程がありますので体に気をつけてまいりましょう。それでは中締めを!」の挨拶一本締めで、お開きに散会、各々宴会後の予定で過ごした。

翌日はホテルを出て、あぶくま高原道路から磐越道を通り、デコ屋敷見学、船引三春 ICで下り三春滝桜見学、残念なことにすでに葉桜、見事な枝ぶりだった。その後昼食。郡山に向かい休憩し買物、郡山 IC~東北道、圏央道で日野へ帰る。

見学地1. 栃木県宇都宮市「大谷資料館」を見学。

ここは大谷石の採石場跡を利用した博物館で、まるでエジプトの古代遺跡を訪れたような、不思議で幻想的な体験をすることができる。さらにこの採石場跡で結婚式を挙げたり、地底湖でクルージングを楽しんだりするプランもあります。大谷観音は、自然の岩壁に掘られたもので高さ27m、日本最古の石仏ともいわれる。

見学地2. 福島県田村郡三春町 三春滝桜見学

福島の三春滝桜、山梨の山高神代桜(エドヒガンザクラ)、岐阜の根尾谷淡墨桜(エドヒガンザクラ)と日本三大桜でいずれも天然記念物に指定。

三春滝桜は推定樹齢1000年といわれ、紅枝垂桜、樹高

13.5mの巨木。迫力ある大きな滝のようにピンクの花が咲き誇る所から「滝桜」と呼ばれる。

三春町の地名の由来は、梅・桃・桜が一度に咲き三つの春が一度縫い訪れるので三春と呼ばれるようになる。田んぼアートも有名。

南湖公園見学は中止(福島県白河市)

南湖公園(なんここうえん)について。

南湖の名は李白の詩句「南湖秋水夜無煙」からといわれる。

寛政の改革で知られる白河藩

主・松平定信により、身分の差に関係なく誰もが楽しめる「士民共楽」という理念のもと、享和元年(1801)に築造された。日本最古の公園といわれ1924年(大正13年)国の史跡および名勝に指定された。約800本の桜があり、特に南湖神社にある樹齢約200年の楽翁桜が有名です。人工による造園という手段をあまり用いない、自然本意の造園を指摘する。人工による造園という手段をあまり用いない、自然公園といわれる。



出席報告	総数	出席	MU前	MU後	欠席	出席率
第1625回	22	13	1	-	8	63.6
第1623回	22	14	2	0	6	72.7

ニコニコBOX 本日 0円 累計 725,690円
本年度目標額1,200,000円 達成率60.4%

※今週のメイクアップ 水野さん

※先々週の後メイクアップ なし

